



くち なか
口の中の「たん」は、どうしてできるの

「たん」は、^{くうきちゆう}空気中のごみのかたまり

わたしたちが^{こきゆう}呼吸をすると、^す吸った^{くうき}空気は、^{のど}のどを通り、^{きかん}気管を^{とお}通って^{はい}肺へいきます。
^{きかん}気管や^{きかんし}気管支のかべには、^{ねばねば}ねばねばした“^{ねん}ねん液”を^{えき}出す^だ細胞が^{むすう}無数にあり、^{くうき}空気といっしょに^{はい}入りこんできた^{ごみ}ごみを、“^{ねん}ねん液”にくっつけて^と取り除いて、^{きれいな}きれいな^{くうき}空気を^{はい}肺へ^{おく}送るようになっています。そして、“^{ねん}ねん液”にくっついた^{ごみ}ごみは、^{きかんし}気管支のかべにある“^{せん}せん毛”のはたらきで、^{のど}のどの方へ^{おく}送り返^{かえ}されます。これが「たん」です。

「たん」が^{おお}大きくて、^{のど}のどのかべを^{しげ}しげきすると、^{せき}せきが出て「たん」を^だ出します。

「^{はな}鼻くそ」も、^{おな}同じように^{くうきちゆう}空気中のごみのかたまり

^{はな}鼻の^{あな}穴を^み見てみると、^{ぎっしり}ぎっしりと^{くろ}黒い^け毛が^は生えています。これが^{はなげ}鼻毛です。

わたしたちが^{くうき}空気を^す吸いこんだとき、^{おお}大きめの^{ごみ}ごみは、^{まず}まず^{はなげ}鼻毛に^{ひっか}ひっかかります。そして、^{はな}鼻の^{あな}穴のおくの^{ところ}ところには、^{ねばねば}ねばねばした“^{ねん}ねん液”が^で出ており、^{はなげ}鼻毛に^{ひっか}ひっかからなかった^{こま}細かな^{ごみ}ごみを^{くっ}くっつけます。このようにして、^{くうき}空気中の^{ごみ}ごみが、^{はなげ}鼻毛や^{はな}鼻の^{あな}穴のおくの^{ところ}ところについて、^{かた}かたま^{った}ものが^{はな}鼻くそで、「たん」も「^{はな}鼻くそ」も、^{おな}同じように、^{くうきちゆう}空気中のごみのかたまりなのです。（監修・保志 宏）

